

将来の脱炭素技術、すぐに導入可能な技術をご紹介します。

脱炭素と省エネの両立をめざすセミナー

日時：令和2年3月13日(金) 13:00~18:00**場所**：省エネルギーセンター 会議室住所：東京都港区芝浦2-11-5
(JR「田町」駅・都営三田線/浅草線「三田」駅から徒歩8分)

我が国は、「パリ協定」を踏まえ、温室効果ガスを2030年度までに2013年度比26%削減し、さらに「脱炭素社会」を今世紀後半のできるだけ早期に実現すべく、2050年までに80%削減するという目標を掲げています。そのためには、「低炭素・脱炭素」の視点を含めた省エネルギー活動の刷新が重要です。

本セミナーでは、NEDO 殿に「脱炭素社会」実現に向けて核となるカーボンサイクルや貯留技術（CCUS）関連技術等について基調講演いただくとともに、業務・産業分野で導入され実績のある脱炭素化に資する技術や製品について、各メーカーの方に事例を交えてわかりやすく解説いただきます。将来を見据えた省エネルギー活動を取り組む上で、ご参考にしてください。

カリキュラム

	時間	講演テーマ・内容（仮）	講師
1	13:00~13:20	開会 挨拶	一般財団法人省エネルギーセンター 常務理事 谷口 裕一
2	13:20~14:10	【基調講演】カーボンリサイクル/CCUSに関連する技術開発の取り組みについて ・CO ₂ 分離回収・有効利用・貯留に関する取り組み	国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO） 環境部 クリーンコールグループ 主任 今村 宏暁 氏
3	14:15~15:05	水を作って電気も作るクリーン電源 ” 燃料電池 “ ・燃料電池の発電原理と種類 ・システム構成と適用事例紹介	富士電機株式会社 熱エネルギー技術研究部長 清田 透 氏
4	15:20~16:10	水素燃料の貫流ボイラ ・運転時のCO ₂ 排出をゼロにする水素燃料ボイラについて ・低炭素・脱炭素社会に向けた弊社製品および技術のご紹介	三浦工業株式会社 FC事業開発部 係長 矢作 陽一 氏
5	16:15~17:05	脱炭素社会の実現に貢献するヒートポンプ技術 ・ヒートポンプのしくみ、活用法 ・導入事例とこれから準備できる令和2年省エネ補助金	東芝キャリア株式会社 営業技術部 グループ長 石田 裕二 氏
6	17:05~18:00	意見交換会	

※進行状況によって時間等を変更することがあります。

申込要領

- 定員 **先着30名**（最小開催人数10名）
- 申込み方法 右のQRコードをクリックいただき、申込みフォームよりお申込みください。
※申込みフォームをご使用できない場合はご連絡ください。
- 受講料（消費税込） **一般：12,400円 賛助会員：9,900円**
賛助会員 ⇒ <https://www.eccj.or.jp/member/index.php>
- 支払い方法 請求書がお手元に到着次第、指定の口座にお振り込みください。
振込み手数料はご負担願います。
- キャンセルについて キャンセルは実施(前日起算)7日前までです。それ以降のキャンセルについては、理由の如何を問わず受講料はご請求いたします。また受講料入金後のキャンセルも実施(前日起算)7日前までです。それ以降のキャンセルによる返金はできませんのでご了承ください。
可能な限り代理の方の出席をご検討ください。
- 問合せ先 一般財団法人 省エネルギーセンター 人材育成推進部 省エネ講座係
〒108-0023 東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング 4階
TEL:03-5439-9774 E-mail:teceduc@eccj.or.jp

